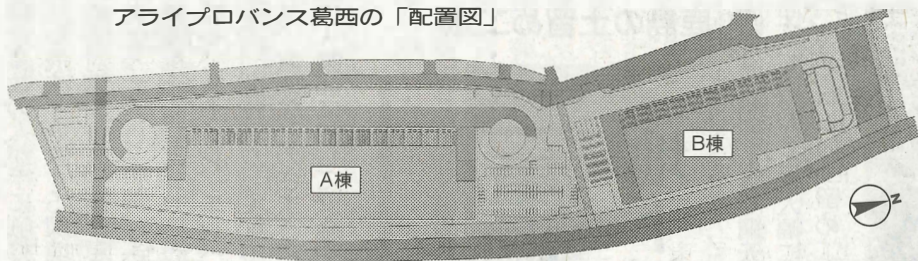


アライプロバンス葛西の「配置図」



アライプロバンス 東葛西に12万²m²物流施設

アライプロバンス(旧新井鉄工所、東京都墨田区)は、東京都江戸川区にある新井鉄工所江戸川工場跡地にマルチテナント型物流施設の開発第2弾として「アライプロバンス葛西」を新築する。規模は2棟総延べ約12万平方メートル。先行整備するA棟は、11月上旬から実施設計・施工を一括して担当するゼネコンの選定作業に着手し、年末か年明けに決定する予定。22年夏の着工、24年春か夏の完成を目指す。B棟は24年夏にも着工し、25年末の完成を見込む。A・B棟の基本設計はフクダ・アンド・パートナーズ(F&P)が担当している。

A棟 DB業者選定へ B棟 24年夏にも着工

基本設計はF & P

江戸川工場跡地(江戸川区東葛西9-23-1)は面積約5万6500平方メートル(土地区画整理前)。敷地東側が旧江戸川に面しており、土地は南北に長い。既存施設はフジムラ(江戸川区)の施工で解体済み。敷地のうち南側から中央にかけての3万5034平方メートル(土地区画整理後)には5階建て延べ8万7790平方メートルのA棟を建設する予定。建築面積は1万8652平方メートル。1-4階間を行き来できるダブルランプウェイを設け、4-5階はメゾネット形式を採用する。1階は冷凍・冷蔵に

対応した仕様とする。残る北側の敷地には4階建て延べ4万平方メートル程度のB棟を計画する。建設までに時間があるため、1棟借りの要望があれば、BTS(ビルド・トゥースーツ)型に切り替える可能性もある。2棟には、顧客の各種二

関東

本社編集局
〒101-0054
東京都千代田区神田錦町3-13-7 名古屋ビル本館
電話 03-3259-8721
FAX 03-3259-8729

info
@kensetsunews.com

北関東支局
〒338-0001
さいたま市中央区上落合9-13-6 大澤ビル
電話 048-858-1017
FAX 048-858-1019

kitakanto
@kensetsunews.com

横浜支局
〒231-0005
横浜市中区本町3-24 本町中央ビル
電話 045-201-4778
FAX 045-201-4779

yokohama
@kensetsunews.com

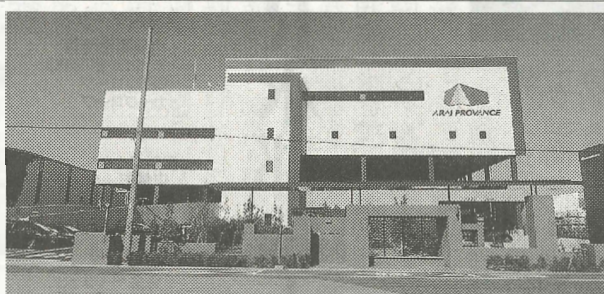
東関東支局
〒260-0016
千葉市中央区栄町36-10 甲南アセット千葉中央ビル
電話 043-224-2581
FAX 043-224-2422

e_kanto
@kensetsunews.com

ズに対応するため、特別高圧の電力を引き込む計画だ。施設規模の制約もあり、初弾のアライプロバンス浦安で断念したカフェテリアやコンビニエンスストア、託児所などの付帯設備も設けたい考え。

アライプロバンス

アライプロバンスが千葉県浦安市の新井鉄工所浦安工場跡地に建設していたマルチテナント型物流施設の初弾案件「アライプロバンス浦安」が完成した。28日に現地で竣工式や竣工記念パーティーを開いた。設計施工を担当した西松建設は、屋根を借り受け年内に太陽光発電パネルを設置する。



道路沿いに道の庭、バス待合所を設けた

浦安の初弾物流施設が完成

竣工式ではアライプロバンスの新井嘉喜雄社長や新井太郎専務、西松建設の高瀬伸利社長が玉ぐしをささげた。竣工記念パーティーで新井社長は、金属加工から総合不動産に転業した経緯を紹介し、「アライプロバンス浦安は最新の機能・設備に弊社のモットーである遊び心を加え、道の庭、四季の庭、海の庭をつくった。来年は江戸川区の工場跡地にアライプロバンス葛西の着工を予定する。オフィス、マンションも手掛け、チャレンジ精神ナンバーワンの総合不動産カンパニーを目指す」と述べた。

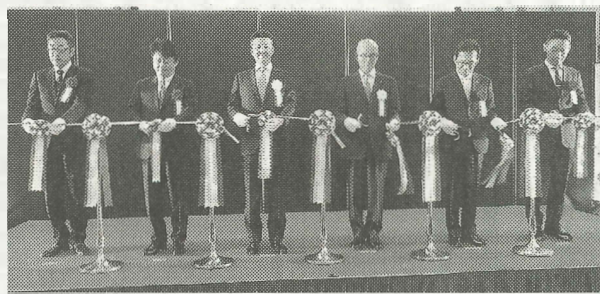
高瀬社長は「第1弾の事業に参画でき感謝しています」と語ったほか、自社で手掛ける屋根置き型太陽光発電事業を提案して採用されたことを紹介した。竣工後も施設に関わることを明らかにした。続いて新井社長や新井専務、

屋根に西松建設の太陽光発電設置

高瀬社長、来賓らでテープカットした。

乾杯後、外構デザインを担当した建築家の菅原大輔氏(SUGAWARA DAISUKE 建築事務所代表)と、施工を担当した西松建設の高橋優所長がいさづいた。

規模はS造4階建て延べ3万4598平方メートル。建設地は同市港69の敷地約1・4畝。



テープカットする新井社長(右から3人目)ら